

次世代型IoT 宅配ボックス 株式会社 PacPort

配送事業者

宅配ボックス

利用者

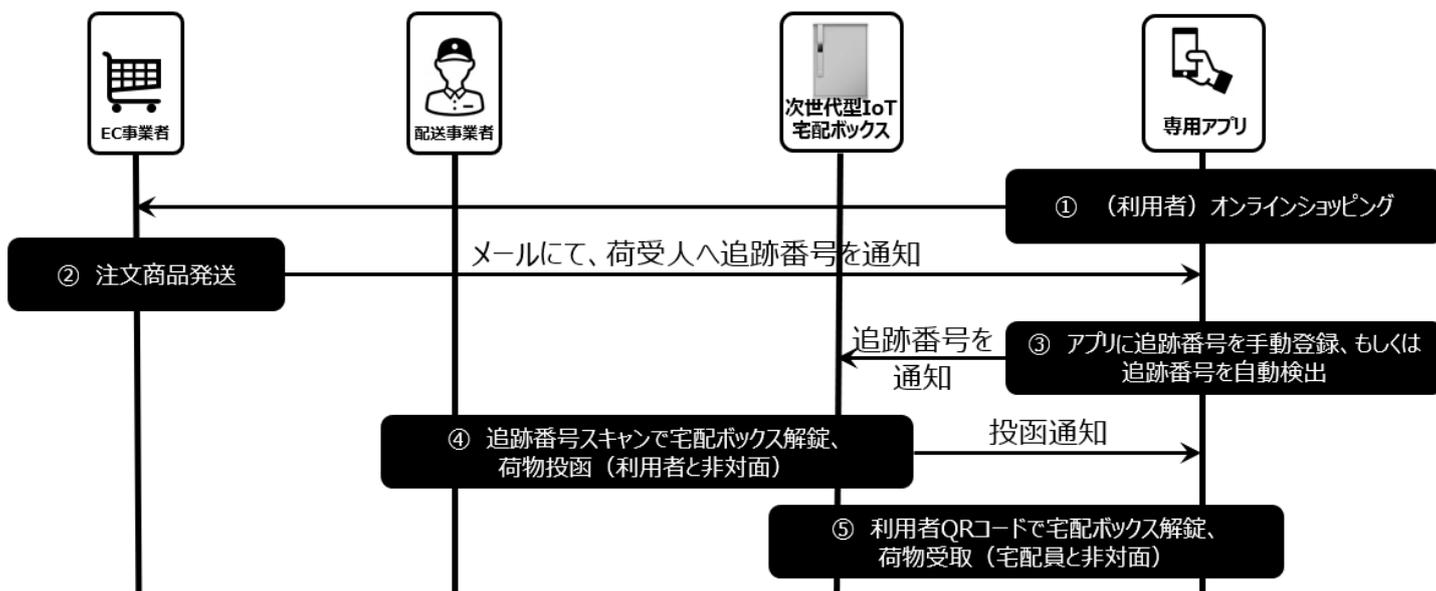


荷物の追跡番号で投函

玄関設置

QRコードで受取

サービスフロー



シェアリング機能を備え、様々なシーンで応用可

戸建住宅

集合住宅

オフィス



事業ビジョン・コンセプト

再配達いらず！（IoTソリューションで再配達問題を解決、日本から世界へ！）

事業概要

① 製品・商品・サービスの概要

◆宅配ソリューションプロバイダ（ビジネスモデル）

当社はIoTソリューションベンダーとして、本格デジタルソリューションで宅配問題に挑む。宅配荷物の追跡番号を解錠鍵として利用、宅配ボックスで荷物の非対面受取と発送を実現。シェアリング機能を提供し、法人販売も可能に。国内ビジネス特許2件取得済、他2件申請中。

◆サービス/ソリューション概要

- ・「バーコード（追跡番号）で投函」「QRコード（利用者ID）で受取」を宅配ボックスのスタンダードに。配送事業者が荷物伝票だけで投函できる解錠システムは、当社ソリューションが国内初。
- ・解錠鍵の完全デジタル化により、荷受人と荷物を特定、誤配送やなりすまし受取を抑制。
- ・デジタル投函証明の発行により、荷受時の署名・捺印を省略。投函荷物写真をアプリで自動受信。
- ・不在時もうれしい代理受取機能付。戸建利用では個人間で荷物の預け入れも可能。
- ・（推奨）メールアドレスの登録で追跡番号の自動取得、通販注文情報の一括管理も可能。

② 対象顧客

- B2B : ボックスメーカーへスマートロック販売
- B2B2C : 戸建居住者（エンドユーザー）へ宅配ボックス売切り
- B2B : 不動産会社や管理組合法人（集合住宅やオフィス管理者）へサービス提供
- B2B : サービス事業者（通販/フリマ事業者/配送事業者等）とのサービス/システム連携

③ 特長（新規性・独創性、市場性・将来性、実現可能性、社会・経済への貢献性）

- ・ソリューションの特長は、完全デジタル化解錠システムとシェアリング機能。
- ・ボックス毎のスマートロック搭載で、自在なボックスの組合せを実現。様々な利用シーンに対応。
- ・シェアリング機能でボックス利用の普及を促進（ボックス未購入でもシェアリング利用可）。
- ・独自のIoTソリューションで社会問題の解決に挑戦。
- ・ソリューションの特性上、協業可能性が高く、様々なニーズに対応可。

今後の課題と対策

当社のIoT宅配ソリューションは、機能性において既存製品/サービスとは一線を画する存在。しかし、新規性の高いソリューションゆえに、市場認知に時間を要する。製品発表会や個別取材等を通じてメディアでの露出は増えたが、商社を含む営業パートナーの開拓や企業間提携、ベンチャー企業ならではの資金調達は課題。

発表者

ホームページ

問い合わせ先

代表取締役社長 沈 燁

<https://www.pacport.com>

hello@pacport.com

〒104-0061 東京都中央区銀座 6-10-1 銀座シックス 13F